

和田町に学生の拠点ができた！！

■ 第十一回目の協議会の概要

第11回協議会が5月27日(土)に開催されました。今回は地域の方々、横浜国大の教員、学生を合わせて20名以上の参加がありました。

今回の議題としては、ヒートアイランド対策モデル実験事業(「和田橋欄干の緑化」経過報告など)、地域経済元気づくり事業、商店街とまちづくりプロジェクト(「わだまちラボ」について)などがありました。

■ 商学協働ラボ「わだまちラボ」がオープンしました

「わだまちラボ」は保土ヶ谷区和田町周辺の地域・商店街の活性化を目指して和田町商店街事務所内に設立された商学協働ラボ(活動・交流・研究の拠点)です。

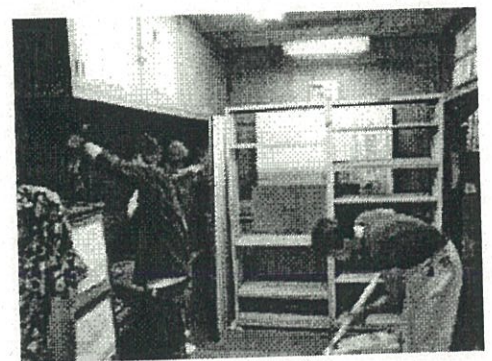
2006年5月29日にオープンしました。主に和田町いきいきプロジェクトに参加する大学生の活動拠点として、地域や商店街の方々との交流や情報交換の場として運用していきます。開設に向けた準備作業の際には、大学生と商店街の方々との協働により、建て付けが悪かった扉の補修や、室内の模様替え・清掃、片づけ作業などが行われました。

まだオープンしたばかりで具体的な活動はこれからですが、地蔵祭りやべっぴんマーケット、その他のさまざまな地域・商店街との協働事業において活用されることが期待されます。わだまちラボは毎日13時から20時までの利用。ただし、常に学生が在室しているわけではありません。この時間帯で学生を見かけましたらお気軽に声をおかけください。ホームページも開設しています。 <http://arch1.arc.ynu.ac.jp/~iki2net/wadalabo/>



開設準備の様子

模様替えをするためにまずは建築学コースの学生を中心に、部屋の寸法を計りました。準備は商店街の方と協力して行いました。



模様替えも済み、新しくなった商店街事務所では学生と和田町住民の方々との交流が今まで以上に増えることが期待されます。商店街を通りかかった際には、ぜひちょっとのぞいてみてください！場所はクリーニング屋さんの裏にあります。

■ これからの和田町ニュース♪

べっぴん
マーケットが
あります!!

7月に「べっぴんマーケット」が開催されます。今度のべっぴんマーケットではヒートアイランド事業に関連して式典を開催する予定です。みなさん奮ってご参加ください。詳細はまた追ってお知らせします。

欄干の「くず」
が抜かれてし
まいました…

和田町駅前にある橋(和田橋)の欄干に植えた「くず」が抜かれてしまいました。前回の協議会ニュースでもお伝えしたように、和田町の方々や国大の学生・横浜市の職員の方々で心を込めて植えたものです。地域全体で世話して、緑の和田橋に向けて成長していくのを温かく見守っていきましょう。